

北海道における令和2年産雑豆の生産状況について

(公財)日本豆類協会

北海道庁では、営農指導を的確に行うため、5月15日から10月15日までの間、毎月2回、農作物の生育状況を調査した結果を公表しています。

以下に、各時点において公表された①気象概況と作物全般の生育状況、②小豆と菜豆(金時)の生育状況等について紹介します。

1. 気象概況

1) 5月

5月の気象は、平均気温は、一時低温の時期があったものの、平年よりも高く推移した。降水量は平年よりも少なく推移し、特に太平洋側では少なく、日本海側やオホーツク海側では平年並となった。日照時間は平年並に推移した。

2) 6月

6月の平均気温は、平年より高く推移し、特に上旬は全道的にかなり高かった。降水量は、上旬は平年よりも少なく推移したが、中上旬は平年よりも多く、月全体では平年よりも多かった。日照時間は、上旬は平年より多かったが、下旬では平年よりもかなり少なく推移し、月全体では平年よりも少なかった。

3) 7月

7月の平均気温は平年並に推移した。降水量は平年よりも少なく、日照時間は平年よりも多く推移した。

2. 小豆と菜豆(金時)の生育状況等

1) 6月1日現在

小豆及び菜豆(金時)のは種作業は平年並に進んでいる。

2) 6月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「多い」となっており、生育は平年並に進んでいる。

菜豆(金時)の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「多い」となっている。播種作業は、平年並に終了し、生育も平年並に進んでいる。

3) 7月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「多い」となっており、生育は平年並に進んでいる。

菜豆(金時)の草丈は「長い」、葉数は平年と比較して「多い」となっており、生育は平年よりもやや早く進んでいる。

4) 7月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「やや多い」となっており、生育は平年並に進んでいる。

菜豆(金時)の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「やや多い」となっており、生育は平年並に進んでいる。

5) 8月1日現在

小豆の草丈と葉数は「平年並」となっており、生育も平年並に進んでいる。開花も平年並である。

菜豆(金時)の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「平年並」となっており、生育は平年並に進んでいる。開花も平年並である。

6) 8月15日現在

小豆の草丈と葉数は「平年並」となっており、生育も平年並に進んでいる。菜豆(金時)の草丈は平年と比較して「長い」、葉数は「平年並」となっており、生育は平年並に進んでいる。



エリモショウズ(8月4日撮影)



福勝(8月4日撮影)